

# 産学連携による空家利活用の実践と次世代の担い手育成事業 (NPO法人空家・空地活用サポートSAGA)

課題と目的	市場流通が難しい空家を学生と連携・知恵を出し合いながら、経験則に捕らわれない空家利活用モデルを構築し、実践する。
取組内容	①大学関係者との連携依頼 ②学生とのプランニングワークショップ ③学生・ボランティアとのリノベーションワークショップ ④空き家利活用の先進NPOの視察会
成果	①学生とのプランニングワークショップ3回 ②リノベーションワークショップ5回 ③空き家利活用先進NPOの視察会 ④空き家利活用のガイドブック（さが空家対策白書）の作成 ⑤本事業の取組を紹介するWEBサイトの公開

## 取組内容

- 大学関係者との連携  
佐賀大学 都市工学部の教授・佐賀女子短期大学 地域みらい学科、ボランティア部の先生との連携
- 学生とのプランニングワークショップ  
佐賀大学及び佐賀女子短期大学の学生とともに、空家をシェアハウスにリノベーションするプランニングワークショップを実施(3回)
- リノベーションワークショップ  
学生や一般ボランティアを募り、リノベーションワークショップイベントを開催(5回)
- 空家利活用先進NPOの視察会  
プランニング・リノベーションワークショップに参加した学生及びボランティアと共に、空家を町おこし、定住・移住促進事業に活用しているNPOの視察会を実施(1回)

## 主な成果物



＜空ラボ佐賀・本庄＞  
本事業での取り組みの詳細を紹介するWEBサイトを構築。  
他地域の空き家利活用のひとつの参考になることを期待。



＜さが空家対策白書＞  
本事業の取組をはじめ、佐賀県の空家の状況(統計等)、利活用・先進事例、法令・手続きの紹介など、空家利活用支援に資するガイドブックを作成。